



2021年5月21日

報道関係各位
ニュースリリース

会社名 明豊ファシリティワークス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大貫 美
(コード番号：1717 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 経営企画本部長 大島 和男
電話 03-5211-0066

独立行政法人日本学生支援機構が発行する「ソーシャルボンド」への投資について

当社は、このたび、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「同機構」という）が発行するソーシャルボンド（第 63 回日本学生支援債券、以下「本債券」という）への投資を決定しましたので、お知らせいたします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG ※(1) 投資の対象となります。本債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、世界的な ESG 評価機関であるヴィジオアイリス（Vigeo Eiris・フランス）からセカンドオピニオンを取得しており、「ソーシャルボンド」として発行されます。

本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第 26 条や教育基本法第 4 条に定められる「教育の機会均等」や、国連の持続可能な開発目標（SDGs）※(2)の内、目標 4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、我が国の教育面の課題解決に貢献します。

当社は、本債券やグリーンボンドへの投資、ならびに企業活動を通じて持続可能な社会の形成に貢献する取り組みを継続して参ります。

〈本債券の概要〉

銘 柄	第 63 回日本学生支援債券
年 限	2 年
発 行 額	300 億円
発 行 日	2021 年 6 月 9 日

※(1) ESG とは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉「ESG 投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

(2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が掲げる加盟各国が 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 のターゲットのこと

■明豊ファシリティワークス 株式会社 概要

- (1) 商 号：明豊ファシリティワークス株式会社
- (2) 代 表 者：代表取締役 社長 大貫 美
- (3) 本 店 所 在 地：東京都千代田区平河町二丁目 7 番 9 号 JA 共済ビル 6F

(4) 主な事業内容：

公共施設、教育施設、医療施設、オフィスビル、生産施設、商業施設等の新築・改修プロジェクトや働き方改革・オフィス移転・統廃合、電源・空調等基幹設備更新等プロジェクトにおける「発注支援業務＝コンストラクション・マネジメント」及び「プロジェクト・マネジメント」サービスの提供。

基本構想・基本計画策定支援、調達支援、設計マネジメント、施工マネジメント、コスト査定、移転支援など、あらゆるステージの様々なニーズに応える総合的ソリューションの提供。

(5) 資 本 金： 5 億 4,340 万円

(6) 上 場 市 場： 東京証券取引所 市場第一部（証券コード:1717）

(7) U R L： <https://www.meiho.co.jp/>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

明豊ファシリティワークス株式会社 IR 担当 TEL:03-5211-0066 大島 和男